

令和7年度 静岡大学人文社会科学部
社会人選抜（第1期）試験問題

法学科 [小論文] (SH)

令和6年11月23日(土)
10時00分～11時30分

注意事項

1. 解答始めの合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. 解答始めの合図の後、下段に記載の枚数のとおり問題用紙・解答用紙・下書用紙があるか確認してください。
3. 解答を始める前に、解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。解答用紙に氏名を記入してはいけません。
4. 試験終了後も監督者が許可するまで退室しないでください。
5. 問題用紙及び下書用紙は持ち帰ってください。解答用紙は持ち帰ってはいけません。

問題用紙（この表紙を除く）	・・・	5 枚
解答用紙	・・・	2 枚
下書用紙	・・・	2 枚

『答案作成の注意事項』

1. 書き出しは、一マスあけない。
2. 改行したら、一マスあける。
3. 読点には「、」を使用し、句点には「。」を使用し、それぞれ一マスとする。ただし、行の末尾については文字と同じマスに含める。
4. 小さな「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」は一マスで使う。
5. 数字と英字の書き方は、下の例に従い、二文字で一マスを使う。
数字例：123 であれば、「12」と「3」で二マス使用。
英字例：abc であれば、「ab」と「c」で二マス使用。

フェイクニュースがなぜ問題であるかについて哲学的に論じた，以下の文章を読み，設問に答えなさい（問１・問２・問３）。

【問題文】

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

出典：山田圭一『フェイクニュースを哲学する——何を信じるべきか』岩波書店，2024 年，9-17 頁。なお，出題の都合上，一部を改変した。

注：

- 1 ナイジェル・ファラージ イギリスの政治家。2019 年 3 月から 2020 年 11 月まで，ブ

レグジット党党首であった。現在、リフォーム UK 代表、下院（庶民院）議員。

2 M・リンチ マイケル・パトリック・リンチ。アメリカの哲学者。コネチカット大学教授。

【設問】

問1 下線部（1）について、嘘を言う人よりでたらめを言う人のほうが問題が大きいとなぜいえるのか。問題文が述べているところを 100 字以内でまとめなさい。（配点 20%）

問2 下線部（2）について、真理がもちうる価値がどのようなものであるか、問題文が述べているところを 80 字以内でまとめなさい。（配点 20%）

問3 フェイクニュースはほんとうに問題だろうか、それとも問題とはいえないだろうか。また、問題であるという場合もそうでないという場合も、それはなぜか。この問いに対するあなたの応答を、問題文が論じているところをふまえて、400 字以内で説得的に論じなさい。（配点 60%）

採点・評価基準（具体的基準）

教科・科目名	小論文（社会人選抜）第 1 期	問題番号	SH
実施学部・学科（課程）等	人文社会科学部法学科 夜間主コース		
出題のねらい	問 1 問題文のテーマつまりフェイクニュースがなぜ問題かに関して、問題文内で示されている著者の議論の核心に関わる部分の内容理解を問うことにより、文章読解力と論理的思考力を確かめることをねらいとしている。 問 2 問題文のテーマつまりフェイクニュースがなぜ問題かに関して、真理の価値がどこにあるかを明らかにする著者の議論の内容理解を問うことにより、文章読解力と論理的思考力を確かめることをねらいとしている。 問 3 フェイクニュースがなぜ問題かをテーマにした問題文を読み、その内容を十分に理解したうえで、受験者各々の見解を説得的に論じさせることにより、文章表現力、論理的思考力、法的・政治的問題に関する関心の高さを確かめることをねらいとしている。		
採点基準	問 1 嘘をつく人とでたらめを言う人とのあいだの真実に対する態度の違い、つまり前者が真実の検証ゲームに乗っており後者がそうではないこと、後者についてはそのゲームの勝ち負けつまり真実の規範性が問題にならなくなってしまうこと、後者の態度が社会における真偽へのこだわりを失わせていく危険があることを、的確にまとめていること。 問 2 真理の道具的価値と内在的価値について、問題文の説明しているところを的確にまとめていること。 問 3 問題文の内容を正しく理解していること、またそれを前提にフェイクニュースが問題であるか否かについて、各自の見解を理由とともに説得的に論じていること。 配点 設問 1 20 % 設問 2 20 % 設問 3 60 %		